

ミニコミュニティバス 運賃収入試算 ダイア案A

基本料金	200	円
------	-----	---

割引率	0	需要係数	1	回数券 あり=1 なし=0	0
割引料金	200 円				

運行日数	240	日
------	-----	---

ルート名	人数/周	運行本数	人数/日	割引対象 率	割引対象 人数	回数券購 入率	回数券使 用人数	運賃収入 (一般)	運賃収入 (割引)	運賃収入 (回数券)	運賃収入 (合計)	運賃収入 (年間合計)
青柳	6	14	84	0	0	0	0	16,800	0	0	16,800	4,032,000
泉	6	14	84	0	0	0	0	16,800	0	0	16,800	4,032,000
矢川・東	10	11	110	0	0	0	0	22,000	0	0	22,000	5,280,000

定義・補足説明等

- ・基本料金: 一般の乗客の運賃
- ・割引料金: 高齢者、小人、しょうがい者の運賃(=基本料金×(1-割引率))
- ・需要係数: 料金体系によって、乗車人数に想定とのズレが発生すると考えられるので、それを補正する係数
- ・回数券: 11枚を基本料金10回分で購入できるとし、1回あたり通常の約91%の運賃で乗車できる計算
- ・人数/本: 1周(1循環)あたりの乗車人数(目標値)に需要係数をかけたもの
- ・運行本数: 1周を1本と考えたときの1日あたりの運行本数
- ・割引対象率: 全乗車人数のうち、割引料金の対象となる高齢者、小人、しょうがい者の人数の割合
- ・回数券購入割合: 全乗車人数のうち、回数券を購入し回数券を使用して乗車する人数の割合

※上表の各種運賃収入は1日あたりの値であり、それに運行日数を乗じて年間の運賃収入を算出している。
 ※適宜小数の発生する箇所においては切り捨てて整数にする処理をしている。

ミニコミュニティバス 運賃収入試算 ダイア案B

基本料金	200	円
------	-----	---

割引率	0	需要係数	1	回数券 あり=1 なし=0	0
割引料金	200 円				

運行日数	240	日
------	-----	---

コース名	人数/本	運行本数	人数/日	割引対象 率	割引対象 人数	回数券購 入率	回数券使 用人数	運賃収入 (一般)	運賃収入 (割引)	運賃収入 (回数券)	運賃収入 (合計)	運賃収入 (年間合計)
青柳	6	13	78	0	0	0	0	15,600	0	0	15,600	3,744,000
泉	6	13	78	0	0	0	0	15,600	0	0	15,600	3,744,000
矢川・東	10	10	100	0	0	0	0	20,000	0	0	20,000	4,800,000

定義・補足説明等

- ・基本料金: 一般の乗客の運賃
- ・割引料金: 高齢者、小人、しょうがい者の運賃(=基本料金×(1-割引率))
- ・需要係数: 料金体系によって、乗車人数に想定とのズレが発生すると考えられるので、それを補正する係数
- ・回数券: 11枚を基本料金10回分で購入できるとし、1回あたり通常の約91%の運賃で乗車できる計算
- ・人数/本: 1周(1循環)あたりの乗車人数(目標値)に需要係数をかけたもの
- ・運行本数: 1周を1本と考えたときの1日あたりの運行本数
- ・割引対象率: 全乗車人数のうち、割引料金の対象となる高齢者、小人、しょうがい者の人数の割合
- ・回数券購入割合: 全乗車人数のうち、回数券を購入し回数券を使用して乗車する人数の割合

※上表の各種運賃収入は1日あたりの値であり、それに運行日数を乗じて年間の運賃収入を算出している。
 ※適宜小数の発生する箇所においては切り捨てて整数にする処理をしている。

ミニコミュニティバス 運賃収入試算 ダイヤ案C

基本料金	200	円
------	-----	---

割引率	0	需要係数	1	回数券 あり=1 なし=0	0
割引料金	200 円				

運行日数	240	日
------	-----	---

コース名	人数/本	運行本数	人数/日	割引対象 率	割引対象 人数	回数券購 入率	回数券使 用人数	運賃収入 (一般)	運賃収入 (割引)	運賃収入 (回数券)	運賃収入 (合計)	運賃収入 (年間合計)
青柳	6	7	42	0	0	0	0	8,400	0	0	8,400	2,016,000
泉	6	7	42	0	0	0	0	8,400	0	0	8,400	2,016,000
矢川・東	10	7	70	0	0	0	0	14,000	0	0	14,000	3,360,000

定義・補足説明等

- ・基本料金: 一般の乗客の運賃
- ・割引料金: 高齢者、小人、しょうがい者の運賃(=基本料金×(1-割引率))
- ・需要係数: 料金体系によって、乗車人数に想定とのズレが発生すると考えられるので、それを補正する係数
- ・回数券: 11枚を基本料金10回分で購入できるとし、1回あたり通常の約91%の運賃で乗車できる計算
- ・人数/本: 1周(1循環)あたりの乗車人数(目標値)に需要係数をかけたもの
- ・運行本数: 1周を1本と考えたときの1日あたりの運行本数
- ・割引対象率: 全乗車人数のうち、割引料金の対象となる高齢者、小人、しょうがい者の人数の割合
- ・回数券購入割合: 全乗車人数のうち、回数券を購入し回数券を使用して乗車する人数の割合

※上表の各種運賃収入は1日あたりの値であり、それに運行日数を乗じて年間の運賃収入を算出している。
 ※適宜小数の発生する箇所においては切り捨てて整数にする処理をしている。

ミニコミュニティバス 運賃収入試算 土曜日ダイヤ案ハ

基本料金	200 円
------	-------

割引率	0	需要係数	0.7	回数券 あり=1 なし=0	0
割引料金	200 円				

運行日数	50 日
------	------

コース名	人数/本	運行本数	人数/日	割引対象率	割引対象人数	回数券購入率	回数券使用人数	運賃収入(一般)	運賃収入(割引)	運賃収入(回数券)	運賃収入(合計)	運賃収入(年間合計)
青柳	4.2	4	16	0	0	0	0	3,200	0	0	3,200	160,000
泉	4.2	4	16	0	0	0	0	3,200	0	0	3,200	160,000
矢川・東	7	4	28	0	0	0	0	5,600	0	0	5,600	280,000

定義・補足説明等

- ・基本料金: 一般の乗客の運賃
- ・割引料金: 高齢者、小人、しょうがい者の運賃(=基本料金×(1-割引率))
- ・需要係数: 料金体系によって、乗車人数に想定とのズレが発生すると考えられるので、それを補正する係数
- ・回数券: 11枚を基本料金10回分で購入できるとし、1回あたり通常の約91%の運賃で乗車できる計算
- ・人数/本: 1周(1循環)あたりの乗車人数(目標値)に需要係数をかけたもの
- ・運行本数: 1周を1本と考えたときの1日あたりの運行本数
- ・割引対象率: 全乗車人数のうち、割引料金の対象となる高齢者、小人、しょうがい者の人数の割合
- ・回数券購入割合: 全乗車人数のうち、回数券を購入し回数券を使用して乗車する人数の割合

※上表の各種運賃収入は1日あたりの値であり、それに運行日数を乗じて年間の運賃収入を算出している。
 ※適宜小数の発生する箇所においては切り捨てて整数にする処理をしている。